



まちの話題



牛津区長会「市民協働のまちづくり」を視察研修

1月20日(水)に牛津町区長会(本村初磨会長21名)が市民主体の自治を実現するため、市民協働によるまちづくり基本条例の作成に取り組みられている基山町を視察されました。

基山町では、町の職員から取組み概要の説明を受けて、その後、小城市や牛津地区での取組みと照らし合わせながらひっきりなしの質疑がありました。

この視察研修を契機として、今後、「わたしたちのまちは、わたしたちで」を基本として、地域の身近な課題については、地縁組織の核である区長会から地域へ、そして市民自らができることから行動する「住民自治と市民協働」の実践が広がっていかばと期待されます。



地域づくり全国大会で小城流スローライフを発信!



小城のスローフードが勢揃い

2月4〜6日にかけて第27回地域づくり団体全国研修交流会が佐賀県を開催地として実施されました。

4日(木)の前夜祭を皮切りに、翌日には全体会が開催され、終了後県内各市町13会場で分科会が開催され、主管団体それぞれの持ち味を活かしたおもてなしを行いました。小城市も会場の一つとしてテーマを「あらためて気づく地域資源を活かしたまちづくり」と題し、小城市まちづくり団体連絡協議会(七田利秀会長)にその役を担っていただきました。

小城市との協働で作成したスケジュールに県内外から参加された28名の方々は、皆満足され、笑顔で帰路に着かれました。

春の火災予防運動

2月28日(日)、春の火災予防運動期間(3月1日〜7日)に合わせて、小城市消防団では火災予防パレードと消火栓の蓋の塗り直しを実施しました。

また、小城消防署と女性消防団員による一人暮らし高齢者宅の防火調査も実施しました。暖房・台所器具等の安全な取扱い方法と住宅用火災警報器の設置啓発も併せて行いました。



※消火栓から5m以内の部分には駐車禁止になっています。※既存住宅の住宅用火災警報器は、平成23年5月31日までの設置が義務付けられています。

【問合せ】総務課
消防交通係(牛津庁舎)
☎63-88818

芦刈小学校で人権教室が開催されました



2月5日(金)3年1組で開催されたこの教室は、市内の人権擁護委員により、小・中学生を対象として学校の協力を得て開催されているものです。

当日は、ビデオ「プレゼント」を見ながら学校でのいじめについて子どもたちが考え、人権に関する意識を深めました。